

抽出プログラムのコーディングフロー

一、主モジュール

1. 初期処理
2. 主処理（繰り返す）
3. 終了処理

例えば

```
        PERFORM  初期処理.  
*  
        PERFORM  主処理  UNTIL  終了-フラグ  =  "Y".  
*  
        PERFORM  終了処理.
```

二、それぞれのモジュールの詳しい機能

1. 初期処理：
 - ① 開始メッセージ出力
 - ② 作業領域の初期値設定
 - ③ カーソルのオープン
 - ④ 入出力ファイルのオープン
 - ⑤ O R A C L E 接続
 - ⑥ カーソル宣言
 - ⑦ 入力の1件目を読み込み
2. 主処理（入力ファイル読込終了まで主処理を繰り返す）：
 - ① IF (抽出条件を満足)
 - ・ 出力レコードを初期化
 - ・ 出力項目を編集
 - ・ 出力レコードを出力処理
 - ・ 出力件数に1を加算END-IF.
 - ② 入力ファイルの読み込み（2件目以降）
3. 終了処理：
 - ① カーソルをクローズ
 - ② ファイルクローズ
 - ③ 件数メッセージ出力
 - ④ 終了メッセージ出力